



力作が勢揃い 村総合文化祭

11月1日から11月3日までの3日間、村文化協会主催の総合文化祭が自治センターで開催されました。

会場には、保育所園児から小中学生、新高生徒のみなさんや文化団体・クラブの会員の方々の書道や絵画、陶芸、写真などの1,121作品が展示され、921人が観賞に訪れていました。

2日には、新篠津小学校の児童らが見学を訪れ、自分たちの作品を見つけて喜んだり、感心したりするほほ笑ましい姿が見られました。

親子で料理づくり！

11月6日、保健センターで新小6年生24名と家族が村食生活改善協議会主催の「おやこの食育教室」に参加、おにぎらず、鶏肉のトマトクリーム煮など4品の料理づくりに挑戦しました。児童らは、食改のスタッフより主食・主菜・副菜などの説明を熱心に聞き、栄養バランスの大切さを学んでいました。実習では、お母さん方より包丁さばきの手ほどきを受け、手際よく料理を調理していました。

山元優翔くんは「普段から料理することが大好き。今日学んだことを生かして、これからもお母さんに教わりながら料理したい。」と感想を述べていました。



今田義春氏北海道産業貢献賞受賞

11月17日、平成27年度北海道産業貢献賞の表彰式が行われ、今田義春氏が商工鉅業関係功労者として表彰されました。

今田氏は、昭和58年商工会監事に就任以来、理事12年を経て平成9年より副会長、平成21年より会長を務め、32年にわたり商工会組織の拡充および地域振興に尽力されました。

また、平成19年に村議会議員に初当選以来、2期8年にわたり在職されました。

商工会活動を通じて地域の振興、北海道の産業経済の発展に貢献しており、会員より高い評価と絶大な信頼が寄せられています。

地方自治の振興発展に尽力 高橋至氏北海道社会貢献賞受賞

高橋至氏が北海道社会貢献賞（自治功労者）を受賞し、その表彰式が11月19日、札幌市内で行われ、高橋はるみ北海道知事から表彰状などが贈られました。

社会貢献賞（自治功労者）は、長年にわたり地方自治の振興発展に貢献し、その功績が顕著な方に贈られます。

高橋氏は、平成3年に村議会議員に初当選以来、6期24年にわたり在職。この間、平成23年5月から4年間は副議長の要職を歴任し、本村の地方自治・産業振興の発展に寄与されました。

